

町史編さんだより

第14回

『後谷鉱山跡調査』

「町史編さんだより」の14回目は、自然環境小委員会の調査状況をお知らせします。

地形地質の調査

日野町の地勢・地質については、昭和45年発行の「日野町誌」に、地学の専門家の遠藤勝寿氏がかなり詳細に調査され当時の調査結果を記述されています。また、地形地質の変化は、数十年や数百年単位では起こることとは無いのですが、昭和45年以降に工事などにより調査可能となった場所や採石場などが閉鎖されたりした変化を調査する必要が生じました。そのため日野町内の地形地質については富田健一委員が主となって町内をくまなく回り地質調査を行いました。平成29年4月24日の午後からは、日野町金持地内にある後谷鉱山跡地の調査を環境小委員会の矢田貝繁明、河野利晴、富田健吉、神庭賢一委員の4人で行いました。



▲鉱山の入口

調査の目的

日野町内の主な鉱山として後谷鉱山があります。後谷鉱山は江戸時代に開鉱したといわれ、主に銅を産出したといわれています。現在では採掘などされておらず、当時の面影もほとんど無くなっています。その鉱山について現況を調査し、その周辺の動物や植物などの自然環境も調査することとしました。

調査状況

後谷鉱山へは、林道宝仏山線が一部開通しているため坑道入り口付近まで車で行くことができます。坑道の跡地を探して岩の露出した岩場を登っていくと、かつての坑道入り口が見つかりました。坑道入り口に設置されていた盤台や屋根は朽ち果ててしまいましたが、坑道入り口を閉鎖した鉄の扉があり、かつての入り



▲操業当時の機材か？

口が確認できました。坑道の中は水がたまっており、また落盤もしている中の調査はできませんでした。

鉱山の周辺一帯には、閉山してから半世紀以上経過しているのにもかかわらずほとんど植物が生育していませんでした。唯一生育していたのは、ヘビノネゴザというシダ植物とハクサンハタザオというアブラナ科の植物でした。そのヘビノネゴザは数十年にわたって生育していたのか、「谷地坊主」状態になり厚く堆積した箇所もありました。

このヘビノネゴザとハクサンハタザオは、重金属の含まれた場所に生育することが可能な上、その重金属を蓄積することも可能な植物だそうです。そのためほかの植物はほとんど見当たりませんでした。この2種類の植物だけは生育していました。昔の人は、この植物が生育している場所を探し、鉱脈を見



▲安全を祈願したであろう祠

つけたともいわれています。そのほかには、谷を少し下った場所に過去の軌道跡と思われる錆び付いたレールのようなものや発動機のようなものが名残を残していました。その横にはおそらく山の神様を祭っていたであろう祠もありました。

そのほかの調査

今回は鉱山（地質）調査が主でしたが、周辺の昆虫や植物についても調査を行い、坑道の水の中にはほとんど生物がいけないことや坑道入り口周辺の昆虫等も調べました。林道周辺も歩いて調べた結果、ヤマシヤクヤクやヒゴスミレの生育も確認できました。幸い天候にも恵まれ、暑くもなく寒くもない季節に調査できたので調査員全員収穫のある調査となりました。（矢田貝繁明〓自然環境小委員会）



▲ヘビノネゴザ

職員が勝手に
スス×31冊♪
"今読みたい本"が
見つかるかも!?

読んでみたらんかな～



『遺書』

松本人志 著 / 朝日新聞社

1994年、今から23年前の松本人志の著書である『遺書』を紹介します。
この本は23年前の松本人志の想いが存分に記されています。お笑い好きの私にとって、内容はもちろんおもしろいのですが、何に心を打たれかと言いますと、23年前の内容を今現在もテレビを通して同じことを話しているのです。若い頃に10年後20年後もずっと変わらない考えや想いが何なのか分かってきたということでしょう。

松本人志の23年前の年齢は今の私自身の年齢と同じくらいだと思います。その頃の言動なり想いが今もなお継続されているように、私が40代50代になった時、「信念」を持って継続できている発言なり行動が、現在どの程度発信できているか、これから先どうしていかなければならないかと考えさせられる一冊です。



この本を紹介してくれたのは…

はなだ しゅうや
町スポーツ指導員 **花田 周弥**

花田さんから一言：

「ソフトテニスのスポーツ指導員として着任し、1年がたちました。今も放課後には町内のテニスコートで、小学生や中学生、日野高生の指導を行っています。」

この1年で子どもたちの成長を感じたのは、『意識の変化』です。特に中学生は大会に向けての目標設定が明確になってきました。あとは、体幹や下半身などの基礎作り。私も夏には大きな大会が控えています。さらなるスキルアップを目指して、子どもたちと一緒に頑張っていきたいです」



教育委員会からのお知らせ

6月7日に教育委員会を開き、次の案件などについて協議されました。

・一般報告として

▼第40回中国山地日野鶴の池マラソン大会の事前申込人数について報告がありました。

▼平成29年度学校自己評価の計画について報告がありました。

・議事として

▼平成29年度日野町一般会計補正予算の提出について承認されました。

▼日野町コミュニティスクール推進委員、日野町下榎隣保館運営審議会委員、日野町立下榎集会所運営審議委員の委嘱について承認されました。

・協議事項として

▼「平成28年度教育行政の点検及び評価」の内容について協議されました。

・その他

▼「小学校での課外活動における飛込指導」「日野町保小中一貫教育推進委員会総会」などの内容について、報告がありました。

《次回の予定》

日時：7月4日（火）午前9時

場所：役場会議室

※会議は公開しています。お気軽にお出かけください。